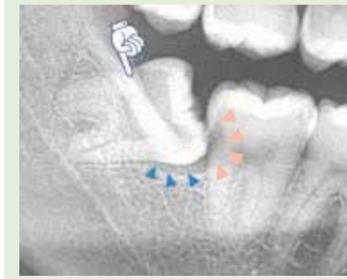


親知らずは早めに抜こう



親知らずを残すことで多くの患者さんが困っているのを見かけます。特に斜めに生えているのに、痛みがないということで放置し、結果手前の歯まで抜くことになるケースがあるのは大変悲しいことです。私たちは経験的に若年者の抜歯は楽に終わり、痛みが少ないことが分かっています。妊娠をする前に、高校卒業を一つのめどに抜歯をすることをお勧めします。

最近の統計データでは術後のトラブルが専門医が行うことで半分以下になる事が分かっています。当院では経験豊富な口腔外科の専門医が責任を持って対応します。



指の先が親知らず。親知らずのために手前の歯がむし歯になり（ピンクの三角で囲われたところ）、顎の骨が溶かされている（青い三角で囲われたところ）。



口腔外科の専門医による診察

医院カレンダー

7月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	★31	

8月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	★28	29
30	31					

9月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	★25	26
27	28	29	30			

10月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	★30	31

■ 休診日
 ■ 外科治療日
 ■ 矯正診療日
 ★ 午後のみ診療

● 新型コロナウイルス 感染対策にともなう診療制限について

診療日・診療時間・診療内容などにつきまして、厚生労働省の指示などによる制限が入ることがあります。具体的な状況につきましては当院ホームページをごらんいただくか、お電話にてお問い合わせください。



● 24時間オンライン予約ができます

当院ホームページ、またはQRコードから来院の予約ができます。初診・再初診（3ヶ月以上ご来院がない）の方、治療中の方、どちらもでも予約できます。



● 電話診療の予約フォーム

来院せずに診療が受けられる電話診療をはじめました。QRコードから予約できます。過去に当院に通院したことのある方が対象です。



当院の感染症対策について

コロナ禍で地域の皆様は大変な思いをされていることと思います。当院におきましては、院内感染を発生させることなく、診療を続けております。

安全な診療を提供するためにご協力いただいている皆さまに感謝の気持ちをお伝えするとともに、どういった医院の取り組みをしているのかをお伝えさせていただきます。



contents

五條歯科医院での滅菌方法	P.2
N95 マスクを寄付しました	P.2
コロナ対策は舌磨きから	P.3
親知らずは早めに抜こう	P.4

INFORMATION OF GOJO DENTAL CLINIC

カバッこ新聞

2020年夏号 2020年6月発行 通巻37号



横浜市金沢区釜利谷東6-21-1-101

TEL:045-791-0118

ホームページ：
https://www.gojodental.com



五條歯科医院での滅菌方法

今回の一連の新型コロナウイルスに関する報道で、宇宙服のような防護衣を着脱するのを見たことがあるでしょうか。実は自身の消毒の後、着脱ただけに20分ほどかかります。20分かけて防護衣を着て、20分かけて脱いだのちは大変な疲労感が残るとのことです。

さて、一部報道で歯科医師、歯科衛生士が常日頃から感染症にかかりやすい環境で働いていることが報告されました。しかしながら、防護衣のような大変な器材を利用することなく当院では開業以来、院内感染が発生したことはありません。どのような取り組みを行っているか一部ご紹介したいと思います。



入社したらまず習うのがマスクの取り外しやグローブの着脱です。



診療器材は次亜塩素酸で拭掃しています。



器材は感染の原因となる各種たんぱく質を物理的、化学的に取り除きます。



世界標準になったクラスBのオートクレーブを利用します。これにより、確実な滅菌作業を行います。



器材によってはオートクレーブにかけられないものもあります。そういった場合は、ガスでの滅菌を行います。



コップ、エプロン、グローブなど使い捨てのもので毎日廃棄物がたくさん出ます。処理業者に依頼し適切に対応しています。

一部の方が「歯科医院でコロナにかかる」と誤解したと聞きました。しかしながら、過去を振り返っても患者さんから歯科医師、歯科衛生士に感染することはあっても、患者さんに感染させることはまれです。

宇宙服のような防護衣を利用することも必要かと思いますが町医者で重度の感染症を扱うのは現実的ではありません。五條歯科医院では定期的な従業員教育をすることで正しい知識と手技を身に付けるようにしています。「正しく怖がり、適切に処置」を心がけたいと思います。



一人一人の患者さんを物理的に遮断するため個室を利用します。

N95マスクを寄付しました



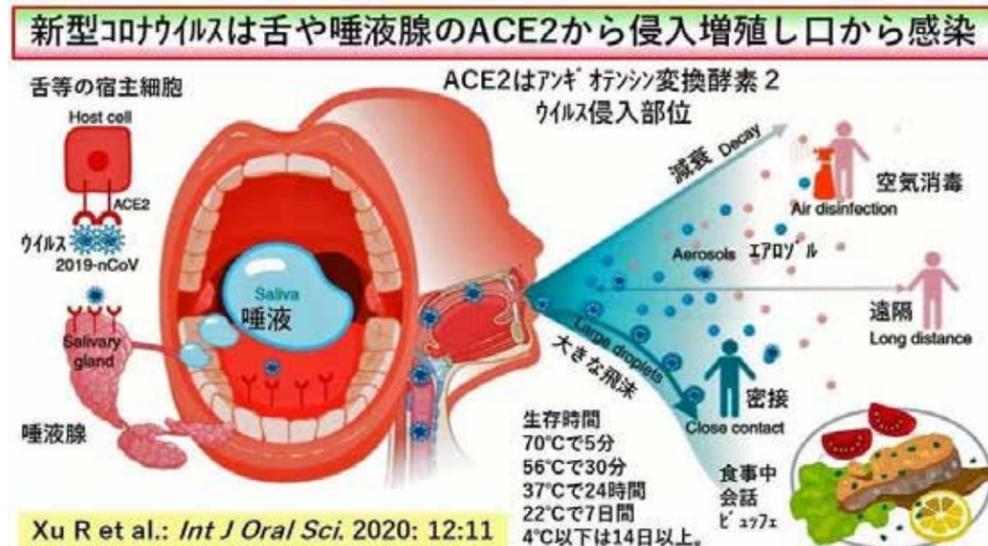
GOJO DENTAL 医院だより
医院に貯蔵していたN95マスクを金沢文庫病院に寄付しました。お役立ていただければ幸いです。

コロナ対策は舌磨きから



夜寝ている間、気がつかないうちに口の細菌が肺の中に入ります。寝る前に口をきれいにしておくことが大切なポイントです。一晩寝ると単純計算で1000倍ほど口の中の細菌が多くなっています。朝起きて顔を洗うと同時に舌も磨くことをお勧めします。

口の中の細菌は、細菌同士で固いスクラムを組んだ状態になっています。リステリンなどでゆすぐだけだと、スクラムの表面を洗うだけで、除去することができません。排水管のぬめりと同じで、物理的に力を加えて落とすのが効果的です。



コロナウイルスは舌や唾液腺から侵入し感染していきます。そこで注目されたのが舌苔を取り除く舌磨き。本来はよく噛み、しゃべり、バランスの良い食事をとっていれば、舌苔はつくものではありません。ただ、無理にやると「えずく」(戻しそうになる)ので嫌がる方が多いのも事実です。どのようにすれば、気持ち悪くなく取れるでしょうか。

①事前準備

えずく原因の一つに、舌が準備できていないことがあります。普段から口を閉じ、舌先を上あごに付ける体操をすると同時に、直前にも舌の体操をしましょう。



②保湿

しっかりついてしまった舌苔はそぎ落とすには湿度が必要です。うがいに時間をかけてから舌磨きをする、保湿剤を使う、などが良いかと思います。



③ブラシの向き

奥に向かってブラシをかける方がいますが、危険で嘔吐が強くなります。あまり力を入れずに前に掻き出すようにするのがコツです。

